

技能照査 学科問題精査票

裁縫系和裁科 (普通課程)

系基礎学科

- 1 生産工学について知っていること
- 2 裁縫知識についてよく知っていること
- 3 色彩について知っていること
- 4 材料について知っていること
- 5 体形について知っていること
- 6 安全衛生についてよく知っていること

専攻学科

- 1 採寸の方法についてよく知っていること
- 2 型紙の製作及び裁断についてよく知っていること
- 3 縫製の手順及び方法について知っていること
- 4 裁断及び縫製に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法について知っていること
- 5 和服の材料について知っていること
- 6 織物及び染物について知っていること
- 7 和服の種類、着用、手入れ及び保管について知っていること

基盤整備センター教材開発室 平成28年 9月作成

訓練科	和裁科（系基礎）
技能照査細目	1 生産工学について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある、「工程管理」、「品質管理」及び「機械及び用器具の管理」に関する知識についての設問から問う。

モデルカリキュラム（案） 生産工学概論		
目標：生産工程の計画や管理、品質管理等について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 工程管理	(1) 生産計画・生産管理	<input type="checkbox"/>
	(2) 原価計算・原価管理	<input type="checkbox"/>
	(3) 工程改善・工程管理	<input checked="" type="checkbox"/>
2. 品質管理	(1) 品質検査・品質管理	<input checked="" type="checkbox"/>
3. 機械及び用器具の管理	(1) 機械・工具の管理	<input checked="" type="checkbox"/>

対応技能検定2級細目	5. 安全衛生	
試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
安全衛生に関する詳細な知識	和服製作作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。 (1) 器工具の使用上の安全 <input type="checkbox"/> (2) 整理、整頓 ^{とん} 及び清潔の保持 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 熱処理器具の取扱い上の安全 <input type="checkbox"/> (4) 電気設備・ガス設備・蒸気設備の取扱い上の安全 <input type="checkbox"/> (5) 室内の照明及び換気並びに温度及び湿度の保全 <input type="checkbox"/> (6) 事故時における応急措置 <input type="checkbox"/> (7) その他和服製作作業に関する安全及び衛生のために必要な事項 <input type="checkbox"/>	

	生産工学概論	(一社)雇用問題研究会
章	節	チェック欄
3. 工程改善と作業改善	(1) 工程分析	<input checked="" type="checkbox"/>
	作業動作分析	
	(3) 標準時間	<input type="checkbox"/>
4. 品質保証と品質管理	品質管理	
5. 設備管理と環境保全	(2) 設備保全	<input checked="" type="checkbox"/>

訓練科	和裁科（系基礎）
技能照査細目	2 裁縫知識についてよく知っていること
作題ポイント	教科の細目にある、「用布の見積り」、「裁縫用具」及び「裁縫工程」に関する知識についての設問から問う。

裁縫知識		
目標：用布の見積り、裁縫用具及び裁縫工程について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 用布の見積り	縫い代幅の決め方	
	(2) 表布の用尺の見積り方	<input type="checkbox"/>
	裏布の用尺の見積り方	
2. ミシン	(1) 概説	■
	工業用本縫いミシン	
	(3) 工業用特殊ミシン	<input type="checkbox"/>
	工業用ミシン針	
3. 被服製作のための用具	(1) 設計、裁断、縫合などの用具	<input type="checkbox"/>
	(2) 仕上げ用具	
	(3) その他の用具	<input type="checkbox"/>
4. 採寸法	採寸	
5. 裁断・地直し	(1) 衣服製作の作業工程	■
	(2) 布地の地直し	
6. 製品検査	(1) 製品検査の種類と方法	<input type="checkbox"/>

1. 和服製作法		
試験科目及びその範囲の細目	チェック欄	
1. 裁断の方法	次に掲げる和服製作の裁断の方法について一般的な知識を有すること。	
	(1) 型紙	<input type="checkbox"/>
	(2) 検尺及び検反	<input type="checkbox"/>
	(3) 地直し、柄裁ち及び追い裁ち	<input type="checkbox"/>
	(4) 本裁ち（標準裁ち）、中裁ち及び小裁ち	■

対応認定教科書等目次		裁縫知識	(一財)職業訓練教材研究会
章	節		チェック欄
4. 使用量の見積り	(1) 縫い代幅のきめ方		<input type="checkbox"/>
	用尺の見積り		

		新版和服裁縫 上巻	(一社)日本和裁士会
章	節		チェック欄
2. 基礎技術	(3) 縫製の順序		■
5. 羽織	女物単羽織		
6. 女物コート	(7) その他		■

		新版和服裁縫 下巻	(一社)日本和裁士会
章	節		チェック欄
7. 各種のコート	(1) 都衿(丸衿)		■
13. 機械器具	ミシン		
	(2) アイロン		■
14. 安全衛生	器具の点検・取扱い		

		新版和服裁縫 ハンドブック	(一社)日本和裁士会
章	節		チェック欄
5. 羽織	・裁断(衿羽織の裁ち方)		■

和裁科(系基礎)	
技能照査細目	3 色彩について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある、「被服素材及び造形の美」に関する知識についての設問から問う。

色彩		
目標: 色彩に関する知識を学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 色彩用語	色相・明度・彩度	
	(2) 補色	<input type="checkbox"/>
	寒色・暖色	

	(4) 明度対比・色相對比	<input type="checkbox"/>
2. 色の調和	同形配色	
	(2) 類似配色	<input type="checkbox"/>
	対比配色	
3. 染め柄及び織り柄	(1) 各種柄の種類及び特徴	<input type="checkbox"/>
4. 服装美の構成要素	素材感	
	(2) 色彩・柄	■

4. 服装美学一般		
試験科目及びその範囲の細目		チェック欄
1. 色彩	色彩に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。	
	(1) 次の色彩用語の意味	■
	イ 色相 ロ 明度 ハ 彩度 ニ 補色 ホ 寒色 ヘ 暖色 ト 明度対比 チ 色相對比	
	(2) 次の色の調和の事項	<input type="checkbox"/>
	イ 同系配色 ロ 類似配色 ハ 対比配色	
	(3) 次の染め柄及び織り柄の種類及び特徴	■
	イ 縞柄 ^{しま} ロ 格子柄 ハ 小紋柄 ニ 友禪柄 ホ 絣柄 ^{かすり}	

対応認定教科書目次	新版和服裁縫 上巻	(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
巻頭カラーページ	・ 色相	■
1. 基礎知識	(2) 文様色彩	■

訓練科	和裁科 (系基礎)
技能照査細目	4 材料について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある、「生地の種類と特徴」及び「糸の種類と特徴」に関する知識についての設問から問う。

モデルカリキュラム（案） 材料		
目標：生地及び糸の種類と特徴について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 被服と材料	(1) 被服の原料と材料	<input type="checkbox"/>
2. 繊維	(1) 繊維の分類	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 繊維の性質	<input type="checkbox"/>
3. 布地の種類と特徴	(1) 織物	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 編物	<input type="checkbox"/>
	(3) レース	<input type="checkbox"/>
	(4) 組物	<input type="checkbox"/>
	(5) フェルト	<input type="checkbox"/>
	(6) 不織布	<input type="checkbox"/>
	(7) フォームラミネート	<input type="checkbox"/>
4. 糸の種類と特徴	(1) 糸の製造	<input type="checkbox"/>
	(2) 糸の性質	<input type="checkbox"/>
5. その他の材料	(1) 皮革と毛皮	<input type="checkbox"/>
	(2) 人工皮革	<input type="checkbox"/>
	(3) プラスチック	<input type="checkbox"/>
	(4) ゴム	<input type="checkbox"/>

対応技能検定 2 級細目	2. 材料	
試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
和服の材料の種類、特徴及び用途	次に掲げる和服製作に使用する材料の種類、特徴及び用途事項について詳細な知識を有すること。 (1) 和服用生地 (2) 芯地等附属材料 (3) 縫い糸	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

対応認定教科書目次	被服概論	(一財)職業訓練教材研究会
章	節	チェック欄
7. 被服の材料	(1) 種類	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 繊維の性能	<input type="checkbox"/>
	(3) 天然繊維	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) 化学繊維	<input checked="" type="checkbox"/>
	(5) 毛皮	<input type="checkbox"/>
	(6) 皮革	<input type="checkbox"/>
	(7) 皮膜	<input type="checkbox"/>

(8) 紙	<input type="checkbox"/>
(9) 付属品	<input type="checkbox"/>

対応認定教科書等目次	新版和服裁縫 上巻	(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	(1) 和服材料	■
	(2) 文様色彩	■

対応認定教科書等目次	新版和服裁縫 下巻	(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
2. 着装	(15) 和服の礼装	■
附録	JIS (日本工業規格) 繊維用語	■

訓練科	和裁科 (系基礎)
技能照査細目	5 体形について知っていること
作題ポイント	「体形の種類と特徴」に関する知識についての設問から問う。

モデルカリキュラム (案) 体形		
目標：各種体形について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 体形	(1) 標準体	■
	(2) 準肥満体	<input type="checkbox"/>
	(3) 肥満体	<input type="checkbox"/>
	(4) やせ形	<input type="checkbox"/>
2. 変則体形	(1) 種類	<input type="checkbox"/>
	(2) 特徴	<input type="checkbox"/>

対応技能検定 2 級細目	1. 和服製作法	
試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
3. 採寸	和服製作の採寸に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。	
	(1) 次の採寸の体形の特徴	■
	イ 標準体 ロ 準肥満体 ハ 肥満体	
	ニ やせ形	
	(2) 変則体形の種類及び特徴	<input type="checkbox"/>

対応認定教科書等目次	新版和服裁縫 上巻	(一社)日本和裁士会
章	節	チェック欄
4. 長着	(1) 女物単長着	■

対応認定教科書等目次	新版和服裁縫 ハンドブック	(一社)日本和裁士会
章	節	チェック欄
5. 羽織	羽織丈	■

訓練科	和裁科 (系基礎)	
技能照査細目	6 安全衛生についてよく知っていること	
作題ポイント	教科の細目にある「産業安全及び労働衛生」、「安全衛生管理の実際」、「安全衛生関係法規の概要」及び「具体的災害防止対策」に関する知識についての設問から問う。	

モデルカリキュラム	安全衛生	
目標	安全に作業を行うための知識を学習する。	
教科の細目	内容	チェック欄
1. 産業安全	(1) 事故防止	<input type="checkbox"/>
2. 労働衛生	(1) 整理・整頓	<input type="checkbox"/>
	(2) 作業改善	<input type="checkbox"/>
	(3) 安全衛生保護具	<input type="checkbox"/>
3. 安全衛生管理	(1) 健康管理	<input type="checkbox"/>
	(2) 衛生管理	■
	(3) 安全点検	<input type="checkbox"/>
4. 関係法規	(1) 労働安全衛生法	■

対応技能検定2級細目	5. 安全衛生	
試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
安全衛生に関する詳細な知識	和服製作作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。 (1) 器工具の使用上の安全 (2) 整理、整頓 ^{とん} 及び清潔の保持 (3) 熱処理器具の取扱い上の安全	<input type="checkbox"/> ■ <input type="checkbox"/>

(4) 電気設備・ガス設備・蒸気設備の取扱い上の安全	<input type="checkbox"/>
(5) 室内の照明及び換気並びに温度及び湿度の保全	<input type="checkbox"/>
(6) 事故時における応急措置	<input type="checkbox"/>
(7) その他和服製作作業に関する安全及び衛生のために必要な事項	<input type="checkbox"/>

安全衛生		(一社)雇用問題研究会
章	節	チェック欄
1. 総説	(1) 産業安全・労働衛生の意義	<input type="checkbox"/>
	我が国における労働災害の現況	
	(4) 労働安全衛生法、労働安全衛生規則、その他の	<input checked="" type="checkbox"/>
3. 安全一般	(3) 整理、整頓、清潔、清掃、躰（5S）	<input type="checkbox"/>
4. 手工具の取扱いに関する安全管理	手工具を使用する前の点検	
	(2) 手工具を使用するときの安全管理	<input type="checkbox"/>
	手工具を使用した後の管理	
10. 労働衛生管理	(1) 労働衛生管理体制の確立	<input type="checkbox"/>
	作業環境管理	
	(3) 作業管理	<input type="checkbox"/>
	健康管理	
	(5) 労働衛生教育	<input type="checkbox"/>

和裁科（専攻）	
技能照査細目	1 採寸の方法についてよく知っていること
作題ポイント	「採寸箇所」及び「採寸方法」に関する知識についての設問から問う。

採寸法		
目標：採寸法について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 採寸法	身体部位と用語	
	(2) 体形区分	<input type="checkbox"/>
	身長区分と呼び方	

(4) 適用品目と規格表	□
基準体格の各部寸法	

1. 和服製作法		
	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
3. 採寸	和服製作の採寸に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 (3) 採寸箇所及び採寸方法	■

新版和服裁縫 上巻		(一社)日本和裁士会
章	節	チェック欄
2. 基礎技術	(4) 採寸と寸法の決め方	■

和裁科（専攻）		
技能照査細目	2 型紙の製作及び裁断についてよく知っていること	
作題ポイント	「裁断の方法」に関する知識についての設問から問う。	

裁断		
目標：裁断の方法について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 衣服製作の作業工程	原材料受入れ	
	(2) 検反	□
	縮充	
	(4) マーキング	□
	延反	
	(6) 裁断	■
	仕分け	
	(8) 芯貼り	□
	縫製	
	(10) 仕上げ	□
	検査	

	(12) 出荷	<input type="checkbox"/>
2. 布地の地直し	地直しの目的	
	(2) 地直しの方法	<input type="checkbox"/>
	布地別縮充方法	

1. 和裁製作法		
	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
1. 裁断の方法	次に掲げる和服製作の裁断の方法について一般的な知識を有すること。	
	(1) 型紙	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 検尺及び検反	<input type="checkbox"/>
	(3) 地直し、柄裁ち及び追い裁ち	<input type="checkbox"/>
	(4) 本裁ち（標準裁ち）、中裁ち及び小裁ち	<input checked="" type="checkbox"/>

新版和服裁縫 上巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
4. 長着	(1) 女物単長着	<input checked="" type="checkbox"/>

新版和服裁縫 下巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
7. 各種のコート	(1) 都衿（丸衿）	<input checked="" type="checkbox"/>

和裁科（専攻）		
技能照査細目	3	縫製の手順及び方法について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある「裁縫工程」に関する知識についての設問から問う。	

縫製工程		
目標：縫製の工程について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 被服製作の原理	製作の要素	
	(2) 製作の進行	<input checked="" type="checkbox"/>
	製作の形態	

	(4) 注文服と既製服	<input type="checkbox"/>
	和裁と洋裁	
2. 衣服製作の作業工程	(1) 原料受入れ	<input type="checkbox"/>
	検反	
	(3) マーキング	<input type="checkbox"/>
	裁断	
	(5) 縫製	<input checked="" type="checkbox"/>
	仕上げ	
	(7) 検査	<input type="checkbox"/>

1. 和服製作法		
	試験科目及びその範囲の細目	チェック欄
2. 縫製の手順及び方法	1. 次に掲げる和服製作の縫製について一般的な知識を有すること。	
	(1) 縫製の手順	<input type="checkbox"/>
	(2) しつけ	<input type="checkbox"/>
	(3) 手縫いによる縫製方法	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) ミシンによる縫製の方法	<input type="checkbox"/>
	(5) 仕上げの方法	<input type="checkbox"/>
	(6) コート類の仮縫い	<input type="checkbox"/>

新版和服裁縫 上巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
2. 基礎技術	(2) 基礎縫い	<input checked="" type="checkbox"/>

和裁科（専攻）	
技能照査細目	4 裁断及び縫製に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある「裁縫用具」に関する知識についての設問から問う。

モデルカリキュラム（案） 裁縫用具		
目標：裁縫用機械及び器工具について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 裁縫用機械	種類	
	(2) 構造	<input type="checkbox"/>
	使用法	
2. 裁縫用器工具	(1) 種類	■
	構造	
	(3) 使用法	<input type="checkbox"/>

1. 和服製作法		
試験科目及びその範囲の細目		チェック欄
4. 和服の製作に使用する機械及び器工具の種類及び使用方法	次に掲げる機械及び器工具の種類及び使用方法について一般的な知識を有すること。 (1) 裁断用器具 (2) 縫製用器具 (3) ミシン及びその附属品 (4) 仕上げ用機械器具	■ ■ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

新版和服裁縫 上巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	(5) 和裁用具	■

和裁科（専攻）	
技能照査細目	5 和服の材料について知っていること
作題ポイント	教科の細目にある、「被服材料」に関する知識についての設問から問う。

和服材料		
目標：和服の材料について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 被服材料	被服と材料	
	(2) 繊維	■
	糸	

(4) 布	■
その他の材料	

2. 材料		
試験科目及びその範囲の細目	チェック欄	
和服の材料の種類、特徴及び用途	次に掲げる和服製作に使用する材料の種類、特徴及び用途について詳細な知識を有すること。	
	(1) 和服用生地	■
	(2) 芯地等附属材料	□
	(3) 縫い糸	■

新版和服裁縫 上巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	(1) 和服材料	■
2. 基礎技術	縫製の順序	

新版和服裁縫 下巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
6. 帯	(3) 名古屋帯	■

新版和服裁縫 ハンドブック		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	・ 繊維の分類	■
		■
2. 帯	・ 名古屋帯	■
		■

和裁科 (専攻)	
技能照査細目	6 織物及び染物について知っていること
作題ポイント	「織物」及び「染物」に関する知識についての設問から問う。

モデルカリキュラム（案） 織物及び染物		
目標：織物及び染物について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 織物	種類	
	(2) 組織	<input type="checkbox"/>
	用途	
2. 染物	(1) 種類	<input type="checkbox"/>
	特徴	

3. 和服一般		
試験科目及びその範囲の細目		チェック欄
3. 和服に使用する織物の種類、組織及び用途	<p>和服に使用する織物に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 次の織物の種類及び特徴 ■</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 絹織物 口 綿織物 ハ 麻織物 ニ 毛織物</p> <p style="padding-left: 20px;">ホ 化繊織物 ヘ 交織織物 ト 混紡織物</p> <p>(2) 産地別の織物の種類及び特徴 ■</p> <p>(3) 次の織物の組織及び特徴 □</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 基本組織</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) 平織り (ロ) 斜文織 (ハ) 朱子織</p> <p style="padding-left: 20px;">口 変化組織及び特別組織</p>	
4. 染物の種類及び特徴	<p>染物に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 先染及び後染 □</p> <p>(2) なせん及び浸染 □</p> <p>(3) ろうけつ染及びこうけつ染 □</p> <p>(4) 手描き及び型染 □</p> <p>(5) 絵羽及びつけ下げ □</p>	
5. 日本工業規格に定める繊維用語	<p>次に掲げる和服用の日本工業規格について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) JIS L 0204 繊維用語（原料部門）</p> <p>(2) JIS L 0205 繊維用語（糸部門）</p> <p>(3) JIS L 0206 繊維用語（織物部門）</p> <p>(4) JIS L 0207 繊維用語（染色加工部門）</p>	

対応認定教科書等目次	新版和服裁縫 上巻	(一社)日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	(1)和服材料	■

和裁科（系基礎）		
技能照査細目	7 和服の種類、着用、手入れ及び保管について知っていること	
作題ポイント	教科の細目にある、「着付け法」、「帯結び法」及び「手入れ及び保存法」並びに「和服の種類」に関する知識についての設問から問う。	

和服の種類、着装、手入れ及び保管		
目標：和服の種類、着装、手入れ及び保管について学習する。		
教科の細目	内容	チェック欄
1. 着付け法	和服の着装法	
	(2)着付けの順序	□
2. 帯結び	帯の種類	
	(2)帯の結び方	■
3. 手入れ及び保管	洗淨	
	(2)しみ抜き	□
	染色	
	(4)保存	■
4. 和服の種類及び特徴	式服・訪問着・長着・羽織・コート・袴・帯・襦袢	
	(2)そで、えりの種類及び特徴	□
	紋の種類及び特徴	

3. 和服一般		
4. 服装美学一般		
試験科目及びその範囲の細目		チェック欄
1. 和服の種類及び特徴	和服の種類及び特徴に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。	
	(1)次の和服の種類及び特徴	■
	イ 式服 口 訪問着 ハ 長着 ニ 羽織	
	ホ コート ヘ はかま ト 帯 チ じゅばん	

	(2) ぞで、えりの種類及び特徴	<input type="checkbox"/>
	(3) 紋の種類及び特徴	<input type="checkbox"/>
2. 和服の手入れ及び保存の方法	和服の手入れ及び保存の方法に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。	
	(1) 手入れの方法	<input type="checkbox"/>
	(2) 次に掲げる保存対策	<input checked="" type="checkbox"/>
	イ 湿気 ロ 虫害 ハ かびの害 ニ 薬害	
	(3) 生地に適した洗たく及びしみ抜き方法	<input type="checkbox"/>
2. 着装法	次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。	<input type="checkbox"/>
	(1) 和服の着装法	<input type="checkbox"/>
	(2) 和服用の小物の種類及び用途	<input type="checkbox"/>

新版和服裁縫 上巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
1. 基礎知識	(3) 手入保存	<input checked="" type="checkbox"/>

新版和服裁縫 下巻		(一社) 日本和裁士会
章	節	チェック欄
2. 着装	5 名古屋帯の太鼓結び	<input checked="" type="checkbox"/>
	和服の礼装	

訓練科：裁縫系 和裁科

技能照査問題作成チェックシート（出題チェック）

注 リストは、能開法施行規則別表二に記載されている教科に対応して作成しています。各施設で設定している教科等追加修正して利用してください。

◎系基礎学科

技能照査の基準の細目				
No	内 容	作題ポイント	出題数	
			真偽法	三肢択一法
1	生産工学について知っていること。	「工程管理」、「品質管理」及び「機械及び用具等の管理」に関する知識についての設問から問う	2	1
2	裁縫知識についてよく知っていること。	「用布の見積り」、「裁縫用具」、「裁縫工程」及び「ミシン縫い」に関する知識についての設問から問う	4	3
3	色彩について知っていること。		0	2
4	材料について知っていること。	「被服素材及び造形の美」、「生地の種類と特徴」、「糸の種類と特徴」及び「用布の見積り」に関する知識についての設問から問う	3	5
5	体形について知っていること。		1	1
6	安全衛生についてよく知っていること。	「産業安全及び労働衛生」、「安全衛生管理の実際」、「安全衛生関係法規の概要」及び「具体的災害防止対策」に関する知識についての設問から問う	1	1
			11	13

◎系基礎学科

教科の細目					出題マーク	要点		
No	教科の科目	時間	出題数					
			真偽法	三肢択一法				
1	生産工学概論	20	工程管理	1	0	○		
			品質管理	1	0	○		
			機械及び用器具の管理	0	1		○	
3	裁縫知識	100	用布の見積り	1	1	○	○	
			裁縫用具	1	1	○	○	
			裁縫工程	1	1	○	○	
4	縫製法	30	ミシン縫い	1	0	○		
			手縫い	0	0			
4	服装科学		被服素材及び造形の美	0	2		○ ※ 専攻学科	
2	材 料	40	生地の種類と特徴	2	5	○	○	
			糸の種類と特徴	1	0	○		
3	裁縫知識		用布の見積り	1	1	○	○	
5	安全衛生	10	産業安全及び労働衛生	0	0			
			安全衛生管理の実際	1	0	○		
			安全衛生関係法規の概要	0	1		○	
			具体的災害防止対策	0	0			
系基礎学科合計		200			11	13		

◎専攻学科

1	採寸の方法についてよく知っていること。	「用布の見積り」に関する知識についての設問から問う	2	0
2	型紙の製作及び裁断についてよく知っていること。	「裁縫用具」及び「裁縫工程」に関する知識についての設問から問う	0	2
3	縫製の手順及び方法について知っていること。	「手縫い」に関する知識についての設問から問う	2	0
4	裁断及び縫製に使用する機械及び器具の種類、構造及び使用方法について知っていること。		2	0
5	和服の材料について知っていること。	「和服概論」及び「被服材料」及び「被服管理」に関する知識についての設問から問う	6	6
6	織物及び染物について知っていること。	「被服素材及び造形の美」に関する知識についての設問から問う	1	1
7	和服の種類、着用、手入れ及び保管について知っていること。	「着付け法」、「帯結び法」及び「手入れ及び保存法」に関する知識についての設問から問う	1	3
学科合計			14	12

◎専攻学科

3	裁縫知識		用布の見積り	2	0	○	※ 系基礎学科	
			裁縫用具	0	1	○	※ 系基礎学科	
			裁縫工程	0	1	○	※ 系基礎学科	
4	縫製法		手縫い	2	0	○	※ 系基礎学科	
				2	0	○	※ 系基礎学科	
1	被服概論	15	被服の歴史	0	0			
			被服の目的	0	0			
			被服の着装	0	0			
2	和服概論	30	単衣	0	0			
			襦袢	0	0			
			袷	0	0			
			羽織	0	0			
			訪問着	0	0			
			式服	0	0			
			帯	0	1		○	
3	被服科学	20	被服材料	6	4	○	○	
			被服管理	0	1		○	
			被服衛生	0	0			
4	服装美学	10	服装美	0	0			
			被服素材及び造形の美	1	1	○	○	
			着装美	0	0			
			流行分析	0	0			
5	着付け法	25	着付け法	1	0	○		
			帯結び法	0	1		○	
			手入れ及び保存法	0	2		○	
		100			14	12		
		300						

技能照查問題例題集

裁縫系 和裁科

(普通課程)

技能照査の基準の細目（学科）

系基礎学科

- 1 生産工学について知っていること
- 2 裁縫知識についてよく知っていること
- 3 色彩について知っていること
- 4 材料について知っていること
- 5 体形について知っていること
- 6 安全衛生についてよく知っていること

専攻学科

- 1 採寸の方法についてよく知っていること
- 2 型紙の製作及び裁断についてよく知っていること
- 3 縫製の手順及び方法について知っていること
- 4 裁断及び縫製に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法について知っていること
- 5 和服の材料について知っていること
- 6 織物及び染物について知っていること
- 7 和服の種類、着用、手入れ及び保管について知っていること

系基礎学科

1 生産工学について知っていること（真偽法2問、択一法1問）

1. 生産工程の改善の主な目的は、生産期間の短縮、生産能力の向上、運搬の合理化及び停滞の削減である。 （○）
2. 不良の発生を防止するために品質管理を進めることをQA活動という。 （×）
3. 機械及び用器具の管理に関する以下の記述の（ ）内に入る適切な用語の組み合わせはどれか。 （③）

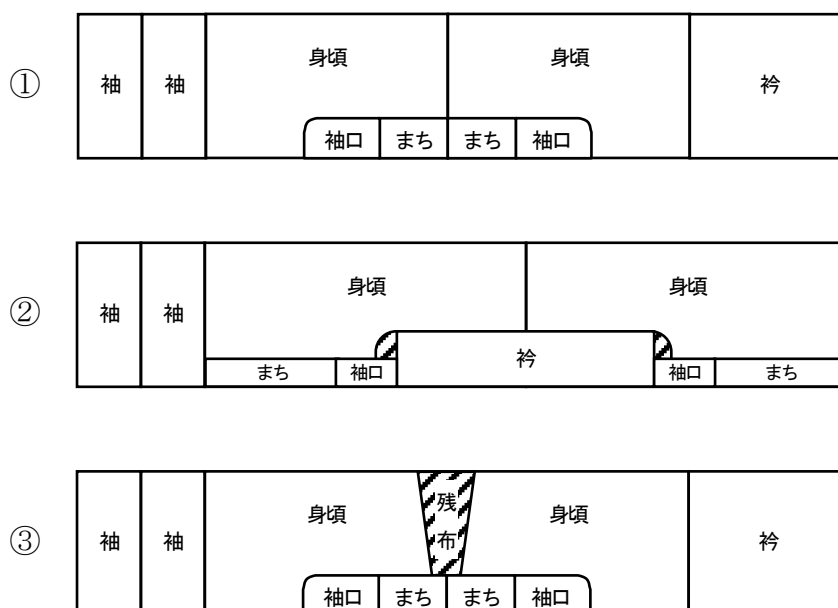
（ A ）の原則は、使うものの置き場をきちんと定め、使ったものをきちんと元に戻すことである。

（ B ）の原則は、使うものがどこにあるのか一目でわかり、すぐに取り出せるよう標準化することである。

	A	B
①	整頓 ^{とん}	整理
②	整理	保全
③	整理	整頓 ^{とん}

2 裁縫知識についてよく知っていること（真偽法4問、択一法3問）

1. 一反の反物で茶羽織を2枚とる場合は、衿は、山はぎでなければならない。
（ × ）
2. 道行コートは、羽織に仕立て替えができる。 （ × ）
3. 現在市販されているミシン油（スピンドル油）には、無色と赤橙色があるが、無色のほうがより上質である。 （ ○ ）
4. 女性用単衣羽織の裁断図は、次のうちどれか。 （ ③ ）



5. 次の電気器具の取扱いに関する記述のうち、正しいものはどれか。 （ ③ ）
 - ① アイロンは、温度を180℃に設定しておけば、どのような布地にも使用できる。
 - ② アイロンに付着したのりや錆の除去方法は、紙やすり等でこする。
 - ③ アイロンは、電源を入れたままにしておくと高温になるので、席を離れるときには電源を切る。
6. コートの衿型のうち、はめ込み衿でないものはどれか。 （ ② ）
 - ① 千代田衿
 - ② 被布衿
 - ③ 都衿

3 色彩について知っていること（択一法2問）

1. 補色の関係にある色の組み合わせは、次のうちどれか。 （ ② ）

- ① 黄色と だいだい 橙色
- ② 赤色と青緑色
- ③ 青色と紫色

2. 次の色のうち、暖色はどれか。 （ ③ ）

- ① 青
- ② 青緑
- ③ だいだい 橙

4 材料について知っていること（真偽法3問、択一法5問）

1. 唐草模様は、流水をデザインしたものである。 （ × ）

2. 動物繊維及び植物繊維は、天然繊維である。 （ ○ ）

3. 京小紋や京友禅は、正式礼装用になる。 （ × ）

4. 次の和服地の素材のうち、麻織物でないものはどれか。 （ ① ）

- ① 薩摩絣
- ② 宮古上布
- ③ 越後上布

5. 次のうち、三原組織でないものはどれか。 （ ① ）

- ① 重ね織
- ② 平織
- ③ 朱子織

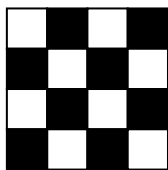
6. 次の繊維に関する記述のうち、誤っているものはどれか。 （ ③ ）

- ① 絹は、動物繊維である。
- ② 綿及び麻は、植物繊維である。
- ③ ポリエステルは、鉱物繊維である。

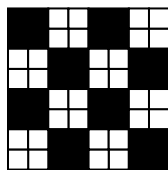
7. 次の日本工業規格（JIS）の繊維用語のうち、化学繊維にあてはまらないものはどれか。
（ ③ ）

- ① ガラス繊維
- ② アクリル
- ③ アルパカ

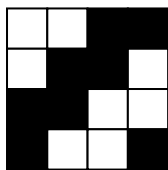
8. 下図の織物組織のうち、平織はどれか。(①)



①



②



③

5 体形について知っていること（真偽法1問、択一法1問）

1. 女性用長着の袖丈の標準寸法は、身長の $1/3$ を基準とする。 （ ○ ）

2. 女性用本羽織の丈の決め方として、正しいものはどれか。 （ ③ ）

- ① 身丈 $\times 1/2$ を基準として決める。
- ② 長着の着丈 $\times 1/2$ を基準として決める。
- ③ 長着の着丈の $67/100$ を基準として決める。

6 安全衛生についてよく知っていること（真偽法1問、択一法1問）

1. 電気機器の分解・点検・修理をする場合には、スイッチを切るだけでなく、必ずプラグをコンセントから抜いておかなければならない。 （ ○ ）

2. 安全衛生教育は、新規雇い入れ時、作業内容変更時、危険有害業務につかせる時のみに行うものである。 （ × ）

3. 労働安全衛生に関する総合立法として、昭和47年に制定された法律はどれか。 （ ② ）
 - ① 労働基準法
 - ② 労働安全衛生法
 - ③ 労働者災害補償保険法

専攻学科

1 採寸の方法についてよく知っていること（真偽法2問）

1. 和服の衿寸法を測る場合は、手を水平に上げ、背のグリグリから手首くるぶしの外側までを測る。 （ ○ ）

2. 女性用長着の身丈を決めるときの基準は、身長と同じである。 （ ○ ）

2 型紙の製作及び裁断についてよく知っていること（択一法2問）

1. 持ち出しの付いた都衿の型紙作成の基準として、正しいものはどれか。（ ① ）

- ① 小衿付に対し、豎衿付が 0.8 cm（約 2 分）身頃に入っている。
- ② 小衿付に対し、豎衿付が 2 cm（約 5 分）身頃に入っている。
- ③ 小衿付に対し、豎衿付が 3 cm（約 8 分）身頃に入っている。

2. 総丈がかなり不足している場合の衿の裁断として、正しいものはどれか。（ ② ）

- ① 布地が両面物の場合、うば衿仕立て。
- ② 布地が片面物の場合、うば衿仕立て。
- ③ 布地が片面物の場合、かぎ衿仕立て。

3 縫製の手順及び方法について知っていること（真偽法2問）

1. 絹物（単衣物）の縫い目の基準は、4 cm（約1寸）の間隔で、10～12針である。
（ ○ ）

2. 二度縫いとは、一度決まった縫い代の上をさらにもう一度縫うことをいう。
（ ○ ）

4 裁断及び縫製に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法について知っていること（真偽法2問）

1. 手縫い針には、4の3、3の3などの名称があり、前の数字は太さを表し、3の太さは木綿針、4の太さは絹針である。 (○)
2. 右利きで布を重ねて切る場合は、鋏を少し右にねかせて使うと、布がずれないで裁ちそろえられる。 (○)

5 和服の材料について知っていること（真偽法6問、択一法6問）

1. 絹の手縫い糸も絹のミシン糸も、撚り数は、同じである。 （ × ）
2. 羊毛は、繊維の中では、吸湿性が最も高い。 （ ○ ）
3. 絹織物、綿織物、麻織物とは、組織別の名称である。 （ × ）
4. 綸子とは、平織の織物である。 （ × ）
5. 1デニールとは、9,000mで1gある糸の太さをいう。 （ ○ ）
6. 糸の撚り方で、S撚りが右撚り、Z撚りが左撚りである。 （ ○ ）
7. 次の名古屋帯に関する記述のうち、誤っているものはどれか。 （ ③ ）
 - ① 名古屋帯のポイント柄は、太った人の場合、足し布をして仕立てる。
 - ② 名古屋帯の太鼓柄は、たれ先よりも中心へ68cm（約1尺8寸）である。
 - ③ 名古屋帯には、ポケットを付けない。
8. 次の布地のうち、絹のものはどれか。 （ ③ ）
 - ① 上布
 - ② 芭蕉布
 - ③ 綸子

9. 次の生地のうち、一番耐熱性の高いものはどれか。 (②)

- ① 木綿
- ② 麻
- ③ 絹

10. 繊維の分類の組み合わせとして、誤っているものはどれか。 (②)

- ① 植物繊維・動物繊維・鉱物繊維
- ② 平織・綾織(斜文織)・縺子織(綸子織)
- ③ 再生繊維・半合成繊維・合成繊維

11. 次のうち、染の種類で技法による名称でないものはどれか。 (①)

- ① 先染
- ② 手描染
- ③ 型染

12. 織物の種類に応じたアイロンの設定温度として、正しいものはどれか。 (②)

- ① 絹織物にかける適温は、190℃～200℃である。
- ② 毛織物にかける適温は、160℃～170℃である。
- ③ 綿織物にかける適温は、140℃～150℃である。

6 織物及び染物について知っていること（真偽法1問、択一法1問）

1. 絹織物には、ちりめん、羽二重、紬^{つむぎ} 等がある。（ ○ ）

2. 次の織物とその主な産地の組み合わせとして、正しいものはどれか。（ ② ）

- ① 米沢紬、長井紬 宮城県
- ② 紅梅、結城紬 栃木県
- ③ 羽二重、着尺ウール 群馬県

7 和服の種類、着用、手入れ及び保管について知っていること (真偽法1問、択一法3問)

1. ミセスの場合、綸子やちりめんの訪問着を略式礼装としてもよい。 (○)

2. 名古屋帯の太鼓結びとして、正しいものはどれか。 (②)

- ① 帯の「わ」を上にして、手先を肩から回す。
- ② 帯の「わ」を下にして、手先を肩から回す。
- ③ 帯の「わ」を下にして、手先を腰から回す。

3. 男性用着物の着装に関する記述として、誤っているものはどれか。 (②)

- ① 正式礼装は、黒羽二重五つ紋付である。
- ② 略式礼装は、かすり 緋 かつお召の五つ紋付である。
- ③ 略式礼装は、無地の紬かつお召である。

4. 和服の手入れの一つである虫干しに関する記述として、正しいものはどれか。 (②)

- ① 虫干しは、くもり気味で湿度が高い日に行う。
- ② 虫干しは、快晴で乾燥した日に行う。
- ③ 虫干しは、快晴で湿度が高い日に行う。